

中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

小山市長 様

申請者

住所

氏名

私は_____業（注1）を営んでいるが、_____（注2）の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

- 1 事業開始年月日 _____年 月 日
- 2 (1) 売上高等
 (イ) 最近1か月間の売上高等 _____円 (注3)
 減少率 _____% (実績) (注3)
- $$\frac{B-A}{B} \times 100$$
- A：災害等の発生における最近1か月間の売上高等 _____円 (注3)
- B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____円 (注3)
- (ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100$$
 減少率 _____% (実績見込み) (注3)
- C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____円 (注3)
- D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____円 (注3)
- 3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由 _____

小商第 _____号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

認定者名 小山市長 浅野 正 富

本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

- ・(注1)には、別表に掲げる業種名を入れる。複数の業種に属する事業を行っている場合は、主たる事業(売上高等が最大である事業)が属する業種名を入れる。
- ・(注2)には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。
- ・(注3)複数の業種に属する事業を行っている場合、主たる事業が属する業種の減少率等と申請者全体の減少率等の両方を記入する。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

確 認 書

中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定による認定申請に記載されている売上額等は下記のとおりで相違ないことを確認致しました。

記

1. 認定申請者 住 所 _____
氏 名 _____

2. 売上高等

I 申請者全体の売上高等

申 込 年		前 年	
A	____年 月 _____円	B	____年 月 _____円
C	{ _____年 月 _____円	D	{ _____年 月 _____円
	{ _____年 月 _____円		{ _____年 月 _____円
A + C = _____		B + D = _____	

II 主たる事業の売上高等（※兼業がある場合のみ記入）

申 込 年		前 年	
A'	____年 月 _____円	B'	____年 月 _____円
C'	{ _____年 月 _____円	D'	{ _____年 月 _____円
	{ _____年 月 _____円		{ _____年 月 _____円
A' + C' = _____		B' + D' = _____	

III 災害その他突発的に生じた事由により、売上高等が減少すると見込まれる理由（減少見込みを証明できる資料がない場合、こちらにご記入ください）

令和 ____年 ____月 ____日

確認金融機関

住 所

金融機関名

印